

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区新大橋2-17-9 マイコーポ1階
施設名	新大橋のびっこ保育園

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

音

〈テーマの設定理由〉

昨年度からの取り組みで、子どもたちが音や楽器に興味関心を抱いていたため、楽器を使用する楽しさや、音に関する興味を更に深めるために設定をした。

2 活動スケジュール

令和7年6月…1回目は、楽器の名称紹介やクイズなどを行い、子どもたちが改めて楽器に興味や関心を持てるような活動を行った。

令和7年8月…2回目は、実際に楽器に触れて音を鳴らし、演奏することの楽しさを体験することを中心に行った。

令和8年3月…3回目は、曲に合わせて演奏をしたり、どんな楽器を作りたいかを聞いて、応用的な活動を行った。

その他にも、自由遊びの時間などにも自由に楽器に触れるなどの活動を日常的に行った。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

楽器類、カメラ、スマホ（資料作成、撮影補助）など

#### 4 探究活動の実践

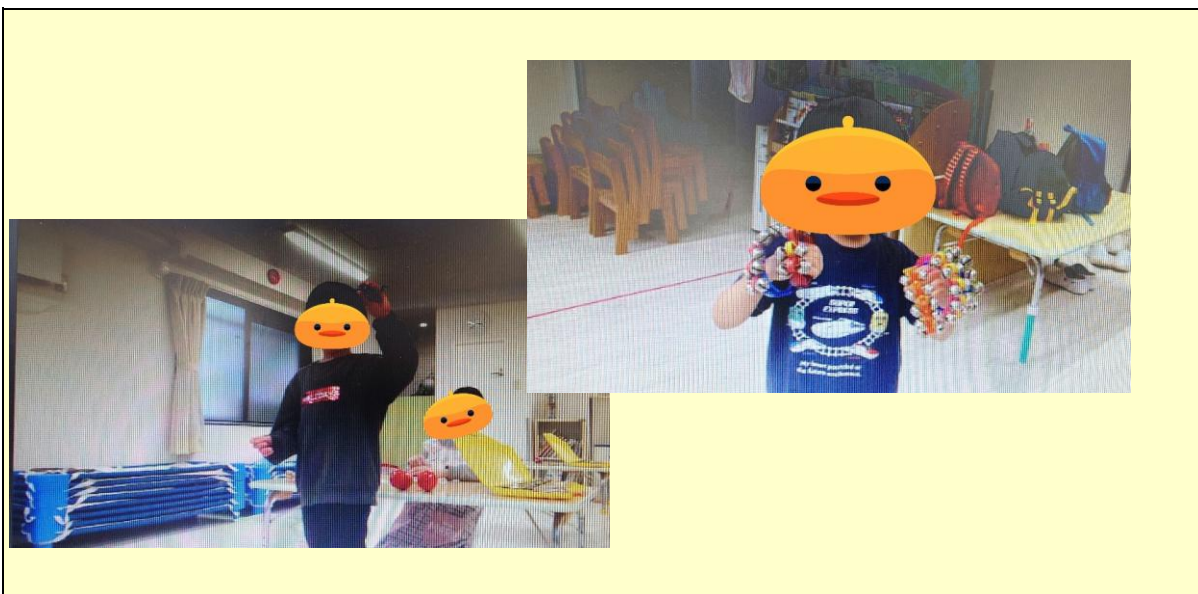
##### 〈活動の内容〉

1回目は、楽器の名称紹介やクイズなどを行い、子どもたちが改めて楽器に興味や関心を持てるような活動を行った。2回目は、実際に楽器に触れて音を鳴らし、演奏することの楽しさを体験することを中心に行った。3回目は、曲に合わせて演奏をしたり、どんな楽器を作りたいかを聞いて、応用的な活動を行った。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

3歳児クラスは初めての楽器に興味を示し、職員に「これって何?」「どうやって音が出るの」と興味関心を持って活動に参加をしていた。4歳児以上クラスは「自分で作ってみたい」「音に合わせて楽器を演奏したい」という声が出て、実際に子どもたちと一緒に演奏や楽器作りを行った。

特に5歳児は年下児に披露をしたいという思いがあり、例えば、マラカスを作って、年下児に披露をするといった自主的な行動が見られた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

実際に子どもたちが楽器に触れることで、声に出して音を表現したり、実際に子どもたちが経験したことや推測したことを子どもたち同士で話し合う姿が見られ、成長を感じた。

また、音の大きさにも注目し、子どもたち同士で「大きい音を出さないように」と心地よい音の大きさや響きを自分たちで話し合いながら見つける姿も見られ、音に対する興味や関心が深まっていく様子が見られた。